

日本画は、東洋画の長い伝統を受け継ぎながら、西洋の文化の影響を大きく吸収して今日に至っています。日本人の感性に宿る独特な美意識と精神性は、日本の豊潤な風土や歴史により育まれてきました。そこから生まれる独自の文化や造形、材料、技法をしっかりと受け止めながら、今日の日本画は新しい絵画表現として世界の美術の中でも独特な位置を占めています。日本画に関わる全ての素材（支持体、描画材、絵具、接着剤等）の特色を学ぶことは、素材や技法の習得に留まらずに、歴史を学ぶことにも繋がるのです。現代から近代、江戸から室町、より遡れば奈良、古墳時代まで、日本画をキーワードとして放たれたベクトルは、様々な作品を浮かび上がらせ、多様で新たな絵画表現を生み出す可能性に満ちています。

本学科は、日本画の基礎的な専門技法を習得し、日本独自の文化を背景に保持してきた伝統を現代の表現として展開し、個性豊かに創造する力を育てることを目的としています。

DP1	専門的な知識を理解し深めることができる。
DP2	専門分野の基盤となる文化や諸科学について総合的に理解している。
DP3	制作・研究を深め広げる技能を身につけている。
DP4	他者に伝える表現能力および他者とともに考える対話能力を身につけている。
DP5	批判的思考を働かせ、課題や主題を自主的に設定することができる。
DP6	論理的思考・創造的思考を働かせ、独創的な課題解決の判断や構想ができる。
DP7	制作・研究に幅広い関心と高い意欲を持ち、社会のなかで主体的に取り組むことができる。

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次							
文化総合科目Ⅰ類		文化総合Ⅰ類カリキュラムマップ													
文化総合科目Ⅱ類		文化総合Ⅱ類カリキュラムマップ													
造形総合 科目	Ⅰ類必修	造形総合・デザインⅠ		造形総合・彫刻Ⅰ											
	Ⅰ類選択必修	造形総合・絵画Ⅱ													
		造形総合・彫刻Ⅱ													
		造形総合・デザインⅡ													
造形総合・工芸Ⅱ															
造形総合・メディア表現Ⅱ															
Ⅱ類		造形総合Ⅱ類カリキュラムマップ													
学科別科目	Ⅰ類必修	日本画基礎Ⅰ		日本画基礎Ⅲ		日本画基礎Ⅳ		日本画基礎Ⅶ		絵画実習Ⅱ		絵画実習Ⅳ		絵画実習Ⅶ	
		日本画基礎Ⅱ								絵画実習Ⅲ		絵画実習Ⅴ		絵画実習Ⅷ	
		絵画基礎Ⅰ				絵画基礎Ⅱ		絵画基礎Ⅲ				絵画実習Ⅵ			
	Ⅰ類選択必修	造形基礎・選択 日本画		日本画基礎Ⅵ		日本画基礎Ⅴ				工芸制作Ⅱ		絵画実習Ⅰ			
造形基礎・選択 油絵		工芸制作Ⅰ													
造形基礎・選択 版画		デザインⅡ													
造形基礎・選択 彫刻															
デザイン基礎(映像メディア表現を含む)															
Ⅱ類選択必修						Art&CommunicationⅠ		Art&CommunicationⅢ－ 1							
				Art&CommunicationⅡ		Art&CommunicationⅢ－ 2									
卒業制作								卒業制作							